



観光蒲郡のシンボル「竹島」へ ようこそ!

◎ 知っておこう「竹島」について!

- ・竹島全体が、昭和5年に国の天然記念物に指定されています。
- ・65科238種の暖地性植物が自生しており、特に林床のキノクニスゲは、日本における分布の最北限とされています。
- ・島内には、5つの神社が祀っており、八百富神社に祀られている竹島弁財天は**日本七弁天の一つ**です。
- ・5つの神社には諸々の神様が祀られており、すべての神社をお参りすると一生の幸いが得られるとも言われていますよ。
- ・車では行けません。橋のたもとからの巡回時間は40分位をみてください。



八百富神社遥拝所(橋入口北側)
・竹島まで行けない人は、ここで
お参りしましょう



橋のたもとでは2対の埴輪が迎えます
*さあ、矢印の順に廻ってみましょう



・冬から春への風物詩
ユリカモメへの餌やり



竹島橋の先が竹島です



さあ 101段の階段を上って



石畳と石段参道



手水舎
・まず 清めてから参拝を



休憩所
・疲れたらチョット一休み
・各種資料の展示もあります



B) 宇賀神社
・祭神は、食物を主宰する神様



C) 大黒神社

・祭神は福の神、商売繁盛の神様



D) 千歳神社

・蒲郡開拓の祖 藤原俊成卿 をお祀りしている
・祭神は長寿や勉強の神様



A) 八百富神社

◎ 八百富神社(旧竹島弁天社)

- ・祭神は開運・安産・縁結びの神様
- ・弁財天が祀っており、この竹島弁財天は、藤原俊成卿が1181年に、琵琶湖の竹生島から勧請したと伝えられています。

・最近では、パワースポットとしても有名。

*あなたは、どんなパワーを貰いますか？
⇒ しっかりお願いしてくださいね。



⑩元竹

・竹生島から移植されたとされている



⑪記念杉



E) 八大龍神社(単に龍神社とも言う)

・祭神は雨乞いの霊験著しい神様で、家内安全・夫婦円満・厄除けの神様



⑫竜神の松



島南端の展望台



⑥竜神岬

・島の最南端の岬です。
・広く三河湾が見渡せます。

* 岬に見えるのは三河大島で、渥美半島も望めます。



⇒ **竹島西側の遊歩道(ほぼ舗装されています)を歩いて戻ります** (お疲れ様でした)

(知って得する一口メモ)

- * 竹島一周 = 約680m、竹島橋の長さ = 387m
- * 竹島の高さは、三谷の子安弘法大師像(昭和13年春開眼)の持つ錫杖の長さ(22.5m)とほぼ同じです。
- * 「手水舎」でまず手を清めますが、「洗う」と「清める」の違いをご存知ですか。「洗う」が「こすって汚れを落とす」ことに対し、「清める」は「けがれ等を流して落とす」ことを言います。ここでは、「**清めて**」ください。
- * 竹島は島全体の木が「魚付保安林(うおつきほあんりん)」で守られています。魚付保安林とは、水温が安定し、魚が好む暗部が得られることや降った雨が島の木を伝い海水にうまく混ざり合うこと等が魚の繁殖や保護に大きく貢献するため、守られている林のことです。

※ 島の社務所で、八百富神社と八大龍神社の御朱印もいただけます。